

災害への備え

6月は土砂災害防止月間、6月1日～7日は、かけ崩れ防災週間です

☎危機管理室(☎826-1111 内線2292)

昨年の夏は台風や豪雨による災害が全国で発生し、各地で大きな被害をもたらしました。今年もこれから風水害が多く発生する季節となります。防災・減災には日ごろの備えが大切です。身近な危険箇所や、最寄の避難場所などを改めて確認し、災害に備えましょう。

災害について知る

土砂災害は、主に降雨による多量の水の供給や地震の揺れにより発生します。土浦市内で想定される土砂災害には、「急傾斜地の崩壊」や「土石流」などがあります。それぞれどのような現象で、どのような前兆があるのか確認しましょう。

■急傾斜地の崩壊…雨や地震の影響で、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

- 前兆現象
- ・小石がパラパラと落ちてくる
 - ・崖に亀裂ができる
 - ・崖から水が湧き出る

■土石流…山、川の石や土砂が、大雨などにより、水と一緒に激しく流れ下る現象。

- 前兆現象
- ・川の水が濁り、流木が混ざり始める
 - ・地鳴りがする、地面が振動する
 - ・降雨が続くのに川の水位が下がる

避難所・危険箇所の確認

災害時には、市内の小中学校や高等学校に避難所が開設されます。

避難所には備蓄のある指定避難所や、水害に対応した洪水避難所などがあり、震災や風水害など災害の種類により開設される避難所が異なります。

全戸に配布している「土浦市土砂災害避難地図」や「土浦市洪水避難地図」で、避難所や、周辺の「土砂災害警戒地区」や「洪水警戒地区」などの危険箇所を確認しましょう。

土浦市土砂災害避難地図、土浦市洪水避難地図は、危機管理室に設置しているほか、ホームページでも公開しています。



土浦市土砂災害避難地図と土浦市洪水避難地図▲

ホームページでもご確認できます▶



非常用持ち出し品の準備

いつでも避難できるように、チェックリストを参考に、非常用持ち出し品を準備し、定期的に中身の確認をしましょう。

非常時の基本持ち出し品チェックリスト

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 現金・貴重品 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 食料品 | <input type="checkbox"/> 下着類 |
| <input type="checkbox"/> 医療品 | <input type="checkbox"/> ロープ | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> お薬手帳 | <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> 雨具 など |

情報の収集

台風や大雨は、いつ、どこで、どのくらいの強さで発生するか、ある程度予想ができ、気象庁ではそうした情報を「防災気象情報」としてテレビ、ラジオやホームページで発表しています。また、土浦市では安心・安全情報メールや防災行政無線で大雨洪水警報や、土砂災害警戒情報などの災害情報を発信しています。

●安心・安全情報メール

災害などの情報をメールで配信します。受信を希望される方は、市ホームページまたは右の二次元バーコードから登録してください。



●防災行政無線

市内215か所に設置し、午後5時の定時チャイムのほか防災防犯情報などの放送を行なっています。放送内容は電話、ホームページでも確認できます。防災行政無線テレホンサービス【0120-826113】